



学校だより



令和8年4月30日発行
さいたま市立本太小学校

Tel 048-882-3007

<http://motobuto-e.saitama-city.ed.jp>

e-mail motobuto-e@saitama-city.ed.jp

郷土を愛する心

校長 野津 美智代

校地内のツツジが満開を迎えています。理科の授業や業間休み、昼休みなど、草花の観察に集まってくる子どもたちの声で毎日賑わっています。



私は、春になると、必ず思い出すことがあります。それは、今は亡き母と一緒に「よもぎ餅」を作ったことです。私の出身は、県内の上尾市です。荒川に近い自然広がるのどかな所で育ちました。春には荒川の土手は菜の花いっぱいの黄色いジュータンで埋め尽くされます。



小学生の頃、母と荒川の土手に自生している「よもぎ」を摘みにいき、自宅で「よもぎ餅」を作りました。「よもぎ」の強い苦みのある草の香りと甘い餡子（あんこ）の相性が抜群で、私にとっての思い出の味です。「よもぎ餅」を作ることは春を感じる我が家の恒例行事でした。

荒川に架かる上尾と川越を結ぶ開平橋や実家近くにできた上尾道路を通るたびに、自分が社会人になるまでに育った、いえ、育ててもらった自然や人々との思い出がよみがえり、懐かしい気持ちでいっぱいになります。

本太小では、登下校時に交通指導員の方々や防犯ボランティアの方々が子どもたちの安全を見守ってくださっています。PTA 役員の方々も、横断歩道などに立ってくださっていたり、役員以外の方々も登校班に付き添ってくださったりしています。

また、27日（月）に開催された本太小学校チャレンジスクール協力者会議に出席し、多くの地域の方々が協力してくださっていることを知り、感銘を受けました。こうした地域の方々の温かな思いは当たり前のことではなく、特別なことであることを学校でも機会を捉えて、子どもたちに伝えていこうと思います。本当にありがとうございます。

本太小の子どもたちが大人になってこの街を離れても、自分の住んでいたこの街をいつまでも大切に思う心を保護者や地域の皆様とともにはぐくんでまいります。

5月1日は「さいたま市民の日」です。「郷土である本市の歴史や文化に親しみ、市民としての一体感とまちづくりに自ら参画する意識を高め、魅力ある本市を将来にわたって創っていくことを期する日」として市誕生20周年を契機に制定されました。平成13年5月1日にさいたま市が誕生して、今年で25年となります。県民の日と同様、学校閉庁日です。

5月1日当日は、市内の一部公共施設の使用料等が無料になります。また、各区役所の他、文化芸術施設、公民館、図書館等で様々な催しを実施されます。さいたま市の魅力をこの機会にぜひ楽しんでみてはいかがでしょうか。